

新しい学問と化政文化.2

名前 解答

解答

- 問1 日本最古の歴史書『古事記』を深く研究し、その内容を詳細に解説した注釈書で、本居宣長によって著されたものは何か。 (古事記伝)
- 問2 国学は、天皇を尊ぶ思想と結びついて、幕末のある運動に影響を与えた。ある運動とは何か。 (尊王攘夷運動)
- 問3 解体新書を出版した人物は誰か。2人挙げよ。
(前野良沢) (杉田玄白)
- 問4 伊能忠敬は何を行ったか。
(全国の海岸線を測量し、正確な日本地図を作った)
- 問5 化政文化の説明として正しいものを次から選べ。 ((D))
- (A) 公家文化と武家文化が融合した文化。 ※室町文化
- (B) 経済力をつけた新興の町人を担い手とする文化。 ※元禄文化
- (C) 仏教と唐の影響を受けた国際的な文化。 ※天平文化
- (D) 江戸の庶民までも担い手とする文化。
- 問6 化政文化では、世相を皮肉った和歌が流行した。この和歌は何か。 (川柳、狂歌)
- 問7 化政文化のころには、多色刷りの版画が作られるようになった。これを何とよぶか。
(錦絵)
- 問8 富嶽三十六景の作者は誰か。 (葛飾北斎)
- 問9 諸藩では、人材の育成のために何が作られたか。 (藩校)
- 問10 オランダ商館の医者が開いた私塾の名前と、この医者の名前を答えよ。
(私塾の名前:鳴滝塾) (医者の名前:シーボルト)
- 問11 大阪の医者が開いた私塾の名前と、この医者の名前を答えよ。
(私塾の名前:適塾) (医者の名前:緒方洪庵)
- 問12 町人や農民の子が実用的な知識・技能を学んだ教育機関は何か。 (寺子屋)
- 問13 問12の教育機関で教えられた知識・技能を3つ挙げよ。
(読み) (書き) (そろばん)

